

職業奉仕委員会

委員長 難波ひとみ 副委員長 幡 英一

今年度委員長を拝命するにあたり、「職業奉仕とは何か」から始まりました。読めば読むほど難解で、難しく理解に苦しみました。

ロータリーの基本理念の中に、職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を生かしていくという目的をもつもので、「四つのテスト」を道しるべとして、自分自身を律し、事業を行う事、知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることとありました。

言葉では理解できますが、行動となると別物です。しっかりと職業奉仕について学び、理解し、皆様にお 伝え出来るように活動していきたいと思います。

本年度の活動方針は、例年通りの活動に加え、職業奉仕の実践は、まずは各自の健康からと考え、2009年、2010年、2016年に高松市総合体育館で実施された「体力測定」を実施したいと思います。「四つのテスト」にある好意と友情を深めながら、楽しく健康チェックが出来ればと思います。

会員の皆様のご理解とご協力をお借りして、一年間有意義な活動をしていきたいと思いますので、何卒 よろしくお願いいたします

≪活動計画≫

- ①例会における、「四つのテスト」の唱和と実践
- ②特色ある企業、施設への「職場例会」の実施
- ③当会員の親睦と健康に留意しての「健康例会」の実施
- ④会員の職業をテーマとした卓話で、職業倫理を学ぶ
- ※②③については、どちらかになります。